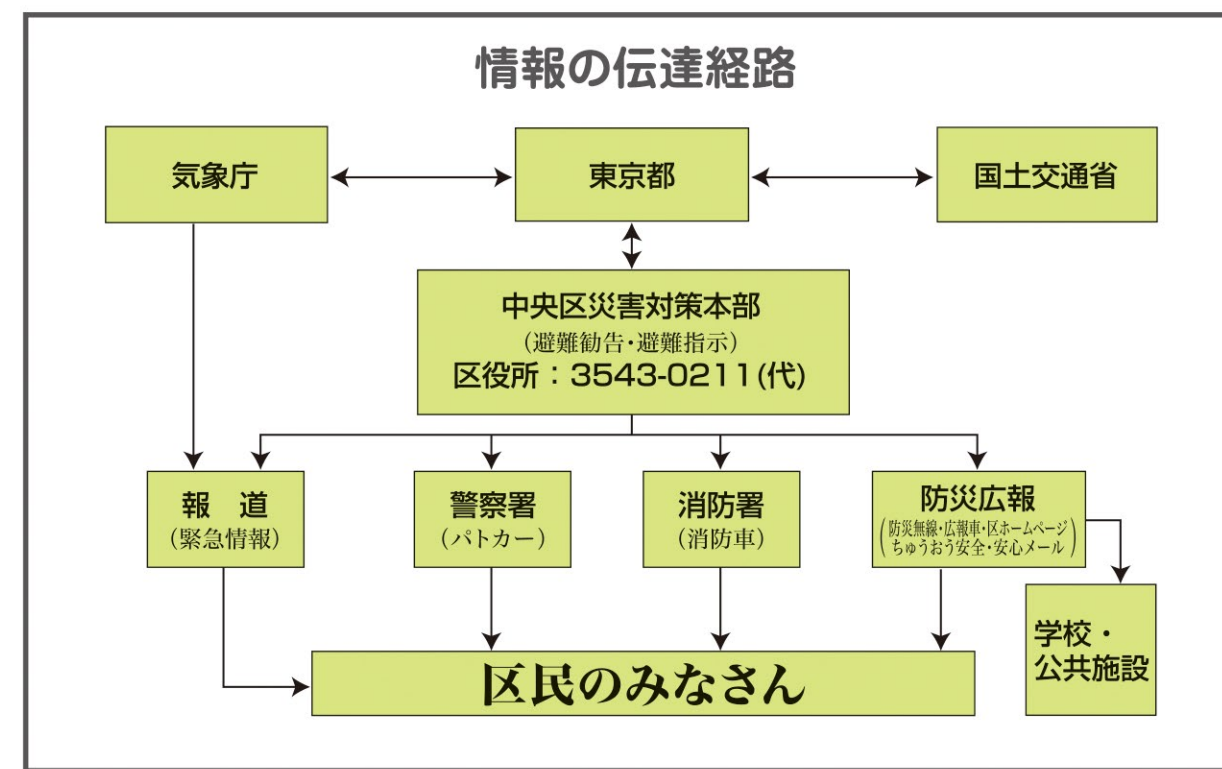


# 中央区洪水ハザードマップ (隅田川・神田川・日本橋川版)

この地図は、中央区を流れる隅田川・神田川・日本橋川流域に、既存下水道施設の処理能力を超える大雨が降り、水があふれた場合の浸水予想結果にもとづいて、浸水する範囲とその浸水深並びに避難場所を示した地図です。

- 大雨の規模は平成12年9月の東海豪雨(総雨量589mm、時間最大雨量114mm)を想定しています。
  - 浸水深は各メッシュ(50m×50m)内においての、平均地盤高に対する最大の水深となる時点での深さを表示しています。
- 水害の恐れがあるときには、地下空間にいる人は地上階に上がり、区から避難勧告がでたら、速やかに頑強な建物の2階以上に避難してください。
- なお、地図に示した浸水区域以外でも、状況によっては浸水することもありますので、十分に注意してください。

平成27年3月 中央区



## ちゅうおう安全・安心メールの登録

「ちゅうおう安全・安心メール」は、気象・地震などの情報を速やかに携帯電話にメールで配信するサービスです。メールの配信を希望される方は、下記の手順に従って、お持ちの携帯電話からご登録ください。(登録・配信は無料ですが、受信料はご負担願います。)

### 配信内容

- ☆ 防犯情報
- ☆ 消費生活情報
- ☆ 地震情報
- ☆ 津波情報
- ☆ 気象注意報・警報(特別警報を含む。)
- ☆ 荒川洪水予報
- ☆ 神田川洪水予報
- ☆ 竜巻注意情報
- ☆ 熱中症情報
- ☆ 災害時の緊急のお知らせ
- ☆ 週末の天気予報

### 利用登録手順

① 下記のアドレスに、件名・本文を入れずにメールを送信してください。

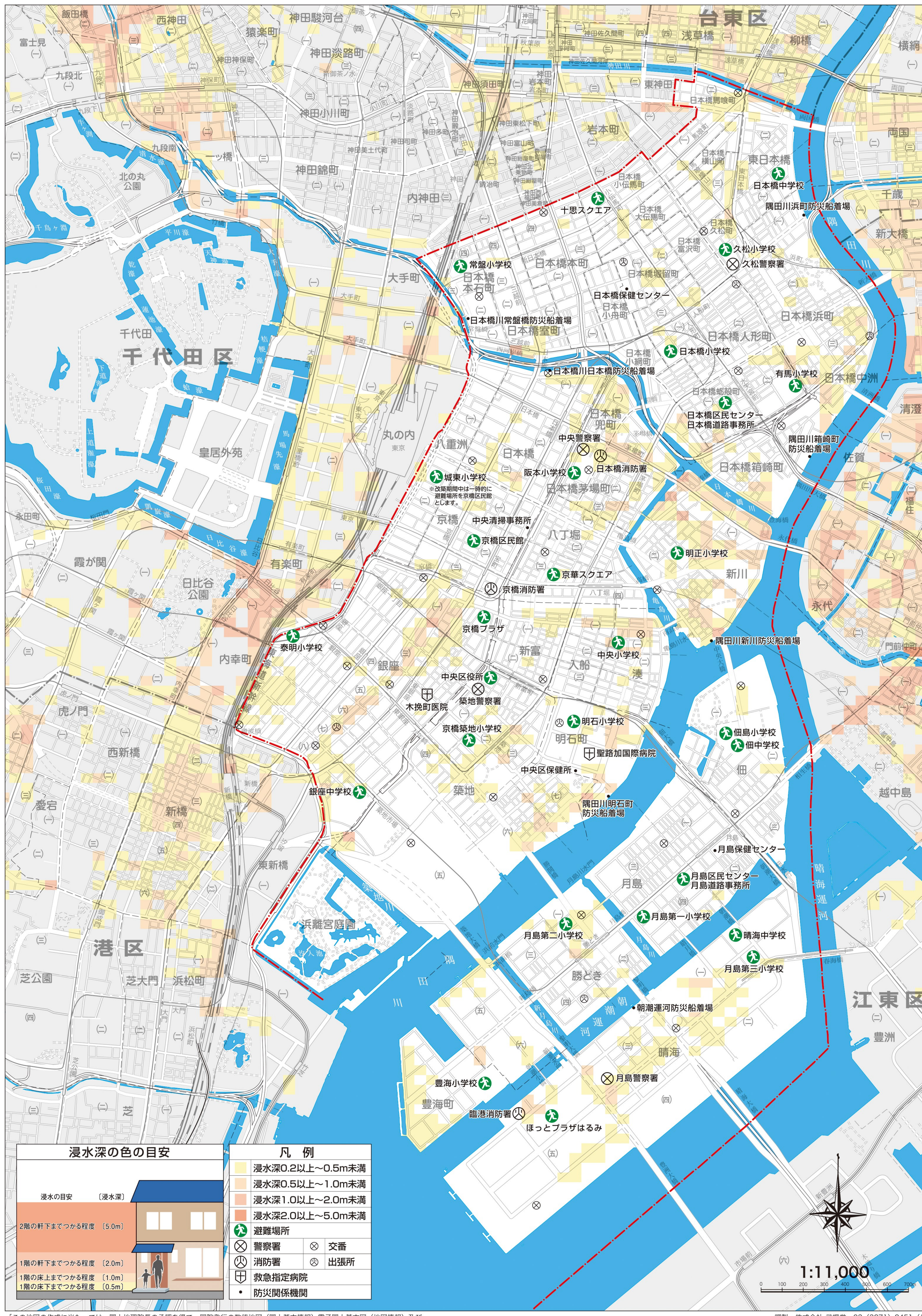
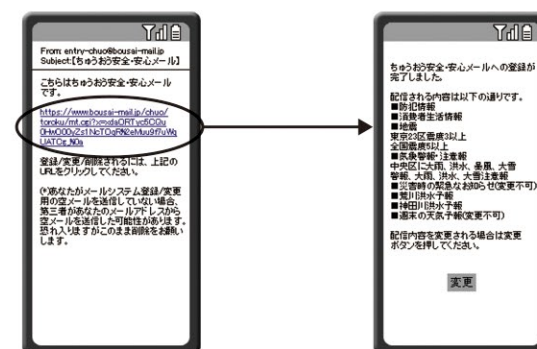
**entry-chuo\_bousai@bousai-mail.jp**

※ 携帯電話で受信拒否の設定を行っている方は、上記ドメイン「@bousai-mail.jp」からのメール受信許可をお願いします。

※ バーコードリーダー付きの携帯電話をご利用の方は、下記のQRコードをご利用ください。



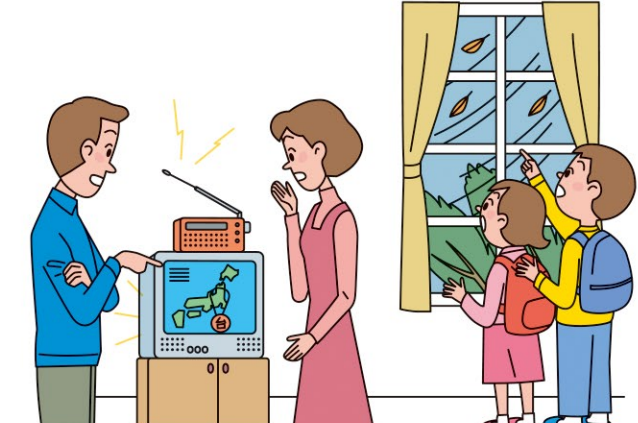
② 登録用メールが返信されますので、メール本文に記載されたアドレスをクリックして登録画面へ進んでください。



## 災害時の心構え



持ち出し品の準備をしておきましょう!



テレビ・ラジオ等から正確な情報を!

### ★中央エフエム(ラジオシティ)から

中央区との協定により、災害時には地域の情報など被災者が必要とする情報を区と協力して提供します。

【周波数】 **84.0MHz**

### ★緊急告知ラジオから

大きな地震や水害など、緊急を要する災害の発生時に、区役所や中央エフエムからの信号を受信することで自動的に電源が入り、災害情報、避難情報などの緊急告知放送を受信することができます。

### ★全国瞬時警報システム

J-ALERT(ジェイアラート)とは、緊急地震速報や津波情報など、対処に時間的余裕がない事態に関する緊急情報を、人工衛星を用いて国(内閣官庁・気象庁から総務省消防庁を經由)から全国の自治体へ瞬時に伝達するシステムです。

自動放送する情報は、区民の皆さんをはじめ来街者等が、周囲の状況に応じてあわてずに迅速な避難行動、防災活動、被害軽減に役立てることができるよう、防災行政無線(屋外スピーカー等)を通じて直接伝達します。

### ★インターネット等から

中央区のホームページでは、注意報・警報(特別警報を含む。)、降水量など気象に関する情報を提供しています。

### 中央区のホームページ

【インターネット】 <http://www.city.chuo.lg.jp/>  
 【携帯WEB】 <http://www.city.chuo.lg.jp/mobile/index.html>

### 中央区の気象情報

【インターネット】 <http://www.micosfit.jp/chuoku/>  
 【携帯WEB】 [http://www.bousai-mail.jp/chuo\\_bousai/](http://www.bousai-mail.jp/chuo_bousai/)  
 東京都では雨量や河川水位などの洪水情報を提供しています。  
 【インターネット】 <http://www.kasen-suibo.metro.tokyo.jp/>

## 避難時の注意

- 洪水による水の流れは見た目以上に速いため、無理に水に入るとは危険です。無理はせず、高所で救援を待ちましょう。
- 高齢者や子供、病気の人は早めの避難が必要です。近所の高齢者や子供、病気の人の避難に協力しましょう。
- 大雨により、マンホールのふたが外れることがあります。危険ですから近寄らないでください。



みんなと一緒に行きましょう!



高齢者などの避難に協力しましょう!



水害の恐れがあるときには、速やかに頑強な建物の2階以上に!



地下空間にいる人は、地上階に上がりましょう!